して宜しきや(北海道野坂生)◎差支な

## 讀者の領分

銘したこういふ様な訓話をいろく、掲載 往くに便利な處で一度は開いて下さい の講習には是非出席しますが四國邊から 架及び佛國製十六色入水彩繪具安價に讓 山岳論」は後があるやうですがお早く願 して吾々初學者の頭に吹き込んで貰ひた 白かつた『圖按法概要』はどしく續けて 前號の『風景畵の二別』『自然の約束』も面 に咫尺してゐるやうで嬉しかつた。また 方はなきや(松本市宮淵忠地英雄) 鎌倉 畵を送るから美術雑誌と交換して下さる ではありますまい、静岡静陵生、一 ひます毎號々々失望してゐるのは僕一人 もらひたし、大下先生の『春鳥畵談』は感 もの五個他は一杯あり二 八ツ切大水彩 る箱に損所なく繪具は半分位ひ使用せし い(京橋KT生■小島先生の『ラスキンの 前々號の『畵室』は面白く讀んだ、 伊豫妻鳥生 ルカッ切スケッチ箱譲りた 先生 畵

込區鶴卷町二二八長島方星野永一)■僕

に研究の助になりませう(東海道興津町 御交換し願ふ、田舍に居るものにはお互 門前町十八伊坂淺吉)・小生は會友とな 五十錢にて讓り受たし(石狩國夕張郡角 されたし(茨城好畵人) ののみづゑ』第五、 遠藤方若林生)■口繪に静物畵を時々出 換を乞ふ未熟ながら必ず返信すへ東京牛 は四十人以上居ますから講習會には大に 師範校内にも圖畵研究會があります會員 れど今一度催して貰ひたし(和歌の浦生) 乞ふ(牡丹)■鎌倉とは大失望二年も關西 田村福井善吉)■繪葉會競技會の開催を つたから宜しく御交際を願ふ又水彩畵の し御望の方は御照會を乞ふ(東京深川區 (鎌倉長谷町堀谷紫海生) | 肉筆水彩畵交 第送る一不相變肉筆繪葉書交換を乞ふ 盡力して出席致させます(鎌倉SK生) るやうにおたのみ申ます(中山巍) 鎌鎌倉 と一しよに寢起して研究することの出來 て開かれたの だから 無理の願か は知ら ■鎌倉へは喜んて出席しますが何卒先生 **畵架の中古送料共壹圓七十錢着金次** 

の池はよい、それよりも石神井の池の方はダメ、モツト遠くゆくなら井の頭辨天 ら多摩川を越して百草園も眺望がよい、 山水は面白い、十二社は俗地になって今 道甲州街道など新宿から中野方面の道路 し遠いが新井の薬師も繪になる、青梅街 ら南へ徃つて戸山の原は好寫生地だ、少 並木は誰れでも一度は畵いたらう、西か の護國寺もよい、雜司ケ谷鬼子母神の槻 の栗林、それから小日向の久世山、音羽 弱い連中には一寸來られない、次は高 毎日寫生に集まる人が澤山あるので氣の しやう、まづ近處では植物園内、近來は の知つてゐる東京附近の好寫生地を案内 たがマダスケッチに適する處も少しはあ て來て干駄ヶ谷代々木の邊は人家が殖え 武藏野を見るなら狭山の丘もよい、戻つ 分の小金井も捨てたものでない、府中か が静かで面白い場所が多い、花のない時 ふ(岩手師範、菅原藤花 京寫生通)

の廣く肉筆繪葉書の交換を欠 他の方面は追々に御案内致さう(東